

水稲共済に加入されている組合員の皆様へ

－ 本年産水稲に係る気象状況のお知らせ －
外見上判別できない白未熟粒等の発生が心配されます

水稲は、出穂期以降 20 日間程度の気温が高温等で推移すると、外見上判別できない白未熟粒等が発生する可能性が高くなります。

本年産水稲の出穂期（出穂期 8 月 20 日から 8 月 30 日）以降、宗像・飯塚・行橋気象観測所の気象状況は、高温傾向等で推移していることから、白未熟粒等の発生が心配されます。

当組合管内で広範囲に白未熟粒等が大量に発生した場合には、白未熟粒等を共済減収量に加える特例措置を実施できることがあります。

共済金支払対象となる減収がないときでも、上記の特例措置を実施することにより共済金支払対象となる場合がありますので、収穫される前に一部の籾殻をはずし玄米の状況を確認していただき、白未熟粒等が半分程度以上発生しているときは、当組合にご相談ください。

今回のお知らせは、管内の気象状況のみによって行っております。

今後、白未熟粒等を把握するためのほ場調査、関係機関の情報などを踏まえて、被害申告の注意喚起が行われた場合は、被害状況を確認し、被害が見込まれるときは被害申告してください。

なお、今後管内の収穫が進み、白未熟粒等の発生状況が明らかとなった時に、上記の特例措置が実施されず、共済金支払の対象とならない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

令和 3 年 10 月 1 日

福岡県農業共済組合

筑前福岡 支所 TEL092-624-2211

筑豊 支所 TEL0948-83-1007

京築北九州支所 TEL0930-22-0867